

情報公開用文書

(多機関共同研究用)

西暦 2026 年 3 月 11 日作成 第 1.0 版

研究課題名	DeepCARS™ (人工知能ベース心停止リスク予測ソフトウェア) の予測性能に関する国際的検証
研究の対象	2022 年 1 月～2023 年 12 月の間に、「研究組織」に記載されている病院に入院した患者さんのうち、入院時の年齢が 18 歳以上の方を対象とします。
研究の目的	修正 EWS (MEWS) や全国 EWS (NEWS) などの早期警告スコア (EWS) は、入院中の急変リスクのある患者を特定する複数パラメータ追跡・トリガーシステム (MPPTS) の一例ですが、精度は不安定であり、誤警報疲労の問題も指摘されているため、感度が高く誤警報率の低い、より洗練されたシステムが必要とされています。そこで、本研究では、海外で有用性の検討されたシステム DeepCARS™を用いて、24 時間以内に発生する心停止のリスク上昇を診断する性能を評価することです。
研究の方法	診療録から情報を収集して、院内心停止のリスクについて検討します。 いずれも通常の診療で得られた情報を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
研究期間	西暦 2026 年 6 月 3 日 (実施機関の長の許可日) ～ 西暦 2027 年 3 月 31 日 情報の利用、提供を開始する予定日：西暦 2026 年 6 月 3 日 (実施機関の長の許可日)
研究に用いる 試料・情報の 項目	【情報】診療録から以下の情報を収集します。 ・背景情報：年齢、性別 ・バイタルサイン (収縮期血圧、拡張期血圧、心拍数、呼吸数、体温) ・院内心停止の有無
試料・情報の 授受	本研究では、「研究組織」に記載されている各機関で上記の情報を収集します。「共同研究機関」及び「既存試料・情報の提供のみを行う機関」で収集された上記の情報は、研究代表機関である仁荷大学病院 (韓国) へ提供します。 情報は、オンラインまたは物理的な HDD を介したデータのアップロードおよび転送し、データアップロード後、VUNO はデータを内部サーバーに転送します。また、すべての転送および通信は暗号化されます。 情報は、研究代表機関で少なくとも 5 年間保管します。また共同研究機関に共有された情報も、上記と同様の期間保管します。廃棄する際は、個人を特定できないように処理した上で復元できない方法で廃棄します。
個人情報の管理	本研究では、各機関で個人を特定できる情報を削除した状態で研究代表機関へ提供します。そのため、提供後は個人の特定ができなくなります。
試料・情報の 管理について 責任を有する 者	【研究代表機関に集積された情報の管理】 仁荷大学病院の個人情報の管理責任者は病院長ですが、その責務を以下の者に委任され管理されます。 研究代表者：集中治療医学科 キム・アジン

情報公開用文書

(多機関共同研究用)

	【対応表の管理】 共同研究機関、既存試料・情報の提供のみを行う機関の責任者（「研究組織」の欄をご覧ください。） 【共有された情報の管理】 共同研究機関の責任者
利益相反	利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の関係を含むものです。 本研究は、研究責任者が所属する診療科の基礎研究費を用いて行います。本研究における開示すべき利益相反はありません。
研究組織 (利用する者の範囲)	【研究代表機関と研究代表者】 仁荷大学病院 集中治療医学科 （研究代表者）キム・アジン 【共同研究機関と研究責任者】 横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部 （研究責任者）中村 京太 チャンギ総合病院（シンガポール） メイヨークリニックプラットフォーム（米国）
本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。 本研究で用いる情報について、研究代表機関へ提供された後は個人を特定することができないため、研究利用への拒否の連絡をいただいた際対応いたしかねますことをご了承ください。	
問合せ先： 〒232-0024 住所：横浜市南区浦舟町 4-57 横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部 （研究責任者）中村 京太 （問い合わせ担当者）安部 猛 電話番号：045-261-5656（代表）	